

# 原水爆禁止 2021 年世界大会 科学者集会

## 核兵器禁止条約発効—市民と科学者が力を合わせ 「核の時代」を終わらせよう

8月1日(日) 13:00～16:30 リモート会議方式で開催  
プログラム

開会挨拶と進行についての説明 13:00～

基調講演 13:10～

増田 善信さん(元気象庁気象研究所研究室長・元日本学術会議会員(12,13期))  
ストックホルム・アピールから核兵器禁止条約の発効まで  
—社会は私たちのたたかいで変えられることを実感した半生—

講演 14:30～

濱田 郁夫さん(太平洋核被災支援センター共同代表)

クリスマス島核実験阻止の抗議船とビキニ労災訴訟

イ・ジュンキュさん(韓神大学校統一平和政策研究院前任研究員)  
(演題調整中)

高作 正博さん(関西大学法学部教授)

憲法9条の規範力と市民運動

—抑止力論・現実主義への批判的視座

総合討論とまとめ 16:10～(16:30終了)

**参加申込受付中** どなたでも、どこからでも、インターネット接続可能な  
パソコンや携帯電話から参加できます。専用サイトからお申込み下さい。→  
<https://forms.gle/RQ2tKzNAhUE3427k6>



**参加費：無料** 講演を取録した報告集を刊行しますので是非ご購入下さい(詳細は当日お  
知らせします)。賛同・支援募金にご協力下さい。2千円以上の寄付者には報告集を贈呈します。

**お問合せ先** scienceforum2021@gmail.com (実行委員会)  
Fax 03-3813-2363 (JSA 事務局気付)

**集会のウェブサイト** <https://jsa.gr.jp/05event/scienceforum.htm>  
最新情報を掲載しています。受付サイトにもリンクします。→



## 集会開催にあたって—実行委員会からの呼びかけ

◆核兵器禁止条約発効—核兵器のない世界に向け、科学者と市民の共同は新しい舞台へ  
今年1月に核兵器禁止条約がついに発効しました。核兵器は国際法上違法とされ、その開発・生産・保有・実験・使用・威嚇等、核軍備の維持強化に関するあらゆる活動が禁止されました。条約への参加国は増え続け、現在86ヶ国が署名し、54ヶ国が批准しています。これは、核兵器廃絶への歴史的一歩であり、そのための科学者と市民との共同は、新しいステージに進んだと言えます。

### ◆核兵器禁止条約に背を向ける日米両政府

しかし、日本政府は国内外の世論に条約に敵対し、核兵器の禁止、平和外交推進とは対極の姿勢をとり続けています。米国政府とともに、中国・北朝鮮脅威論をかざして、米国の「核抑止力」強化、日米同盟強化にひた走っているのです。こうした軍事的安全保障一辺倒の政策のために、被爆者・核実験被災者もないがしろにされてきました。日本政府は「黒い雨訴訟」に示されるように被爆の事実さえ背を向け、また、ビキニ被災から67年を経てなおも全容調査、被災者救済、補償に踏み出そうとしていません。

### ◆原水爆禁止運動の歴史と成果を共有し、「抑止力論」を克服する運動を作る

このような、日米両政府を包囲し、安全保障政策を転換させることが求められます。このために、核兵器禁止条約へと結実した原水爆禁止運動について今振り返り、その取り組みと成果を、世代をこえて共有していこうではありませんか。そして、核戦争の脅威が最も高いこの東アジアにおいて、「抑止力」論から脱却すること、すなわち、自国の安全保障の手段として核兵器に頼らない世論、核兵器保有国にその廃絶を求める世論を、圧倒的多数のものにしていこうではありませんか。それは、科学者と市民との共同作業であり、日本と東アジア諸国の人々の共同作業となります。

### ◆核兵器に代わる真の抑止力とは何か—核兵器禁止条約と平和憲法の理念

では、「核抑止力」、在日・在韓米軍や各国の軍隊が拮抗する「現実」を否定して、日本と東アジアに平和を構築し、戦争を防ぐ、真に実効ある抑止力とは何でしょうか。日米同盟、米国の核の傘への対案として私たちが常に掲げてきたものは、平和憲法の力です。日本国憲法前文や九条は、核兵器禁止が国際規範となった今、「青臭い机上の理想論」などでは決してなく、外交、市民運動において、国際性をもち、真に依拠すべき立脚点であることがはっきり見えるようになったのではないのでしょうか。

素晴らしい4名の講演者を得て、こうしたことをみなで考える場にしたいと思います。多くの方々が誘い合わせてご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

---

## 主催 原水爆禁止 2021年世界大会 科学者集会実行委員会

赤井 純治、秋山 道宏、亀山 統一(委員長)、齊藤 隆仁、佐藤 克春、高作 正博、豊島 耕一、徳田 博人、戸田 清、冨塚 明、南雲 和夫、浜田 盛久(副委員長)、前田 定孝、三木 敦朗、山崎 文徳(副委員長) (五十音順)

〒113-0034 東京都文京区湯島1-9-15 HYビル(茶州ビル)9F 日本科学者会議気付